33 地域の持続的な食料システム確立推進支援事業

【令和7年度予算概算要求額 310 (-)百万円】

く対策のポイント>

食品企業による持続的な食料システムの確立に向けて、「地域連携推進支援プラットフォーム」を創設し、地域の食に関わる産業を先導する**食品企業と農** 林漁業者を始めとする地域の多様な関係者の連携を促進し、新たなビジネスの創出等を支援します。また、食品企業による**広域的な産地連携**や製造現場 の**自動化、資材標準化等**による業界横断的な生産性向上の取組を支援します。

く事業目標>

- 地域連携推進支援コンソーシアムで創出された新たなビジネス数(94件「令和11年度まで」)
- 食品企業と産地が連携したモデル的取組の創出数(9件「令和9年度まで」)

く事業の内容>

1. 持続的な食料システム確立に向けた推進支援体制の構築 78(一)百万円 地域の食に関わる産業を先導する食品企業や農林漁業者等が参加するプラット フォームを設立し、専門家派遣のほか、広域産地連携マッチング、モデル実証の形成 等を通じて、食品企業と農林漁業者等が連携したコンソーシアムの取組を支援します。

2. 地域型食品企業等連携促進事業

192 (-) 百万円

- ① 地域食料システムプロジェクト推進事業 都道府県が、「地域連携推進支援コンソーシアム |を設置し、食品企業と農林漁業 者、関連業種等との連携強化を促進し、新しい食品ビジネスの創出等を支援します。
- ② 地域型協調領域実証 地域の食料システムの持続性向上に資する地域の食品企業等の協調事例を生み 出す取組を支援します。

3. 広域/テーマ型食品企業等連携促進事業

食品事業者等

補助 1/2

40(一)百万円

- ① 広域産地連携モデル支援 プラットフォームでのマッチングを通じ、食品企業と産地の連携強化を図り、原材料の 安定確保や高付加価値化のモデル的な取組を支援します。
- プラットフォームで形成された、製造現場の自動化、資材標準化等による業界横断

② テーマ型協調領域実証 的な**生産性向上の取組**について、横展開や実用化に向けて**モデル的に支援**します。 **<事業の流れ>**委託 民間団体等 (1の事業) 定額 1/2 都道府県 民間団体等 (2の事業) [お問い合わせ先]

(3の事業)

く事業イメージン

地域連携推進支援 コンソーシアム

(事務局:都道府県)

食品企業、農林漁業者、 行政機関、金融機関等

地域食料システムプロジェクト

- ・地域の核となる食品企業・農林 漁業者等が連携した新規ビジネ スの創出
- ・食品企業への支援

地域型協調領域実証

・地域の関係者間で連携した共 同実証・研究等



地域連携推進支援 プラットフォーム (事務局:民間団体) 食品企業、農林漁業者、 メーカー、金融機関等 支援 ·助言·専門家派遣

- ・事例の構展開
- 広域産地連携マッチング、
- ・モデル実証を行うコンソーシ アムの形成

広域/テーマ型連携推進支援 コンソーシアム

(事務局:民間団体※)

広域産地連携モデル支援

・産地への農業機械等の貸与、種苗 等の提供等

テーマ型協調領域実証

・食品製造の自動化に資する使用資 材の標準化等

※プラットフォームが事務補佐

支援

(1、2の事業) 新事業・食品産業部企画グループ(03-6744-2063)

(1、3の事業)

食品製造課(03-6744-2089)